

令和3年度 子どもの遊び場推進会議進行 会議録

日 時 令和4年2月16日（水） 午後6時30分～午後8時
 場 所 オンラインにより開催

次 第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付（新任委員のみ）
- 3 新任委員及び区職員自己紹介
- 4 報告事項
 - （1）子どもの遊び場確保の取組実績
 - （2）「こどもひろば」の状況について
 - （3）令和4年度の事業予定について
- 5 意見交換
- 6 その他
- 7 閉会

出席者

委員（10名）

師岡 文男	学識経験者	上智大学名誉教授
荘 絵里子	町会関係者	富士見一丁目町会女性部長
瀬谷 達郎	青少年委員	青少年委員会会長
飯田 加世子	青少年委員	青少年委員
岡村 五十鈴	スポーツ推進委員	スポーツ推進委員協議会推薦
吉井 克憲	区立小学校関係者	九段小学校副校長
木田 昌孝	区立小学校PTA	九段小学校PTA会長
久保田 孝太郎	区立小学校PTA	昌平小学校PTA
谷 真理子	区民	麴町地区
大野 智洋	区民	神田地区

令和3年度 子どもの遊び場事業 事業者

中田 弾	一般社団法人D&A Networks 代表
------	-----------------------

出席区理事者（2名）

中根 昌宏	子育て推進課長
谷田部 継司	道路公園課長

師岡座長 定刻を過ぎましたので、令和3年度子どもの遊び場推進会議を始めさせていただきます。

本日はご多用の中、お集まりいただきましてありがとうございます。座長を拝命しております師岡と申します。

新型コロナウイルス感染拡大が収まっていない状況ですので、今回もZOOMを利用したオンライン会議で進行させていただきますので、どうぞご協力のほどお願いいたします。

最初に事務局から連絡事項がありますので、事務局お願いします。

子育て推進課長 子育て推進課長の中根と申します。よろしくをお願いいたします。実はこの令和3年度からの事業を所管するようになりまして、皆さん初めてお目にかかると思いますが、どうぞよろしくをお願いいたします。

では事務局から連絡事項を説明させていただきます。会議中はマイクのミュートをONにさせていただきまして、発言のときだけミュートを解除する形をお願いします。今、ちなみに吉井先生ミュートを解除されてしまっていますので、左側のミュートというところに斜めのスラッシュが出るようにしてください。 はい、ありがとうございました。

また、発言されるときは最初にお名前を言っていただければたいへん助かります。どうぞよろしくをお願いいたします。また、この会議の内容は録音させていただきますので、議事要旨を後日作成いたしますので、そのときは皆さんに内容の確認をお願いしたあとに、ホームページで公開する形を予定しております。

最後に禁止事項を申し訳ございません、連絡させていただきます。この会議を録音したり録画したり、また画面を撮影したりして、それをWeb上で公開したりすることは禁止させていただきます。どうぞよろしくをお願いいたします。

本日の会議出席状況ですが、委員10名ですが、おひとりまだいらしていませんので、今9名の形で、冒頭は開始させていただきます。よろしくをお願いいたします。

今回のこのWebでの会議でございますので、通常の集合ですと、部屋に傍聴という形になるかと思うんですけども、今はWebでも傍聴という形で、この会議室に入室していただいている方が、まあ2名いらっしゃいます。その方につきましては今画面上の映像が、あ、木田さんが画面が今オ

フになってますけども、ええと木田さん以外のお二人の画面の映像がオフになっている方が傍聴の方でございます。ええ、傍聴の方は傍聴ですので、発言はできませんのでその旨ご了承ください。よろしくお願いいたします。

では資料のまず最初に確認をさせていただきます。配布資料はお送りしておりますが、次第と委員名簿が資料1、そして資料2が遊び場確保の取組状況、資料3がこどものひろばの状況、資料4がこの会議の設置要綱、がお送りしている資料でございますがお手元大丈夫でしょうか？

なければ、いちおうもしこの会議でも、中でも、説明している資料は画面上、あの……表示するようにしてありますので、あの、どちらを見ていただいてもけっこうですので、どうぞよろしくお願いいたします。特に、お手元に大丈夫そうでしょうか？ どなたも足りなそうな感じの映像になっていないので大丈夫かなと思います。

はい。では師岡先生ここまで事務局の連絡事項でございます。進行よろしくお願いいたします。

師岡座長 では、さっそく議事に入りたいと思います。お手元の次第にしたがって進行させていただきます。

まずは次第の2、委嘱状交付からでございます。事務局よりお願いいたします。

子育て推進課長 はい、ほとんどの委員の皆様につきましては、すでに令和4年3月31日までの任期で委嘱状、委嘱をさせていただいております。

今回は、九段小学校の吉井先生が新任の方で、委嘱状をすでに郵送で送付させていただいております。これをもって、委嘱状の交付にかえさせていただきます。

委員の皆様はこの、あと一月半ほどの委員の任期どうぞよろしくお願いいたします。

はい、以上でございます。

師岡座長 続いて、次第の3. 新任委員及び区職員の自己紹介に移ります。資料1として名簿が送られていますがごらんください。それでは新任の吉井委員から自己紹介をよろしくお願いいたします。

吉井委員 以前、本校の前校長の中村が校長会長でその副校長ということでこの会議に参加させていただきましたが、今回は現校長の清水が校長会長ということで私が代わりに参加させていただきました。よろしくお願いいたします。

師岡座長 よろしくお願います。それで新しい委員としては吉井先生だけですが、初めての方もいらっしゃるかと思いますので、皆様からも一言ずつ自己紹介を簡単にお願いできますでしょうか。

お手元の資料1の名簿の順番では私が1番のため、私からまず自己紹介させていただきます。師岡と申します。この推進会議の立ち上げの時からかわ

っております、いちばん長くメンバーを務めています。専門はスポーツ・レクリエーション、それから公園の運営管理ということもありまして、この座長を務めさせていただいております。

今、バーチャル背景で上智大学のグラウンドが出ていますが、この真ん中の校舎の向こう側が千代田区、手前側が新宿区ということで、新宿区の西側のほうを上智大学が占めさせていただいておりますが千代田区にもたいへんにお世話になっております。どうぞよろしくお願いたします。

では、名簿順にお願いできますか？

荘委員 富士見一丁目町会女性部長の荘でございます。どうぞよろしくお願いたします。

瀬谷委員 青少年委員をしております瀬谷と申します。よろしくお願いたします。私は当初から師岡先生にお仕えしている身です。

青少年委員では、地域の立場で小中学生を中心にイベントを開くなどして子どもたちと触れ合っています。基本的には心身の健全育成を目標にしていますが、この2年くらいはできていないのが現状です。子どものことがすごく心配です。よろしくお願いたします。

岡村委員 スポーツ推進委員協議会より推薦させていただいております、岡村と申します。今日もよろしくお願いたします。

木田委員 九段小PTAの木田と申します。今はなかなかPTAも活動できなくて、九段小も役員を選出自体が今年できなくてかなり厳しい状況でした。何とか子どもたちが元気よく遊べるように、皆様のご意見を頂戴したいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

師岡座長 今、飯田様が入室されました。いきなりすみませんが飯田様にも自己紹介をお願いできますか？

飯田委員 こちらの会議には少し前から入っておりますが、今回もまた青少年委員ということで推薦いただきました。最近は、子どもを遊び場に連れていくことも見かけることも増えてきました。ずいぶんと定着した印象もあります。皆様に利用していただいているようですが、さらに活用していけたらと思っております。よろしくお願いたします。

久保田委員 昌平小学校のPTAをやっています久保田です。遊び場と少し絡むところで、学校の校庭開放もやっていますが、コロナのため今年の12月に一度開催したきりです。コロナへの対策等もこの会議で議題になるかと思いますがぜひ参考にさせていただきたいです。よろしくお願いたします。

谷委員 私も立ち上げのころからずっとメンバーにならせていただいております。以前は青少年委員の会長をやっていました。現在は区民代表として、子どもたちのための公園をどうするか考えさせていただいております。よろしくお願いたします。

大野委員 大野と申します。私も発足当時から参加させていただいています。その頃は子どもが小学生だったこともありましてこの会議にはとても注目していました。よろしくお願いいたします。

師岡座長 以上の10名で、3月31日の任期まで引き続きよろしくお願いいたします。
続きまして、千代田区の理事者の自己紹介をお願いいたします。

子育て推進課長 子育て推進課長の中根と申します。この事業の担当をしております。皆様のご意見をうかがいながら、より良いものにしていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

道路公園課長 道路公園課長をしております、谷田部と申します。よろしくお願いいたします。

子育て推進課長 文化スポーツ担当部長の大矢なんですけれども、急用が入って今は欠席の状態です。到着次第、会議に参加させていただこうと思っております、よろしくお願いいたします。

師岡座長 それでは、議事次第の4. 報告事項に移ります。
事務局から報告事項(1)「子どもの遊び場確保の取組実績」の説明をお願いします。

子育て推進課長 はい。では、お手元の資料2をごらんください。子供の遊び場確保の、取り組みの実績でございます。今、画面でも表示してまいります。皆さんもう、多くの方はご存じだと思いますけども、子どもの遊び場事業自体は、ええといちばんはじめから取り組んでおります「プレーリーダーを配置した、公園や広場での、ボール遊びをメインとしたプレーリーダー事業」と、平成28年から始まりました、富士見のこどもひろばと、九段下のこどもひろば、こどもひろばに関してはプレーリーダーが配置されていない形でほんとに自由遊びをするという形の、形態での事業でございます。
プレーリーダーの配置をしている遊び場につきましては、2番のところの表でございます通り、実施日数は若干減って、この緊急事態宣言等の扱いで減っておりますが1回あたりの参加者の数は例年と大差のない状況です。それはこの1枚目のいちばん下の表2のところの、年度別の子どもの遊び場1回あたりの利用者人数を見ていただきますと、元年度が14.5、2年度16.7、今年もここまでは16.0という形で、だいたいの利用人数は変わっていないという状況になっております。

2面に行きまして、子どもの遊び場の中で、この新型コロナウイルス感染症に関連して、対応している部分がございますのでそこについて若干説明をさせていただきたいと思っております。
緊急事態宣言の時につきましては、こどもひろば自体は開放、まん延防止の時も開放しておりますけれども、といちばん下のところ「ミニバスエリア」という、九段下のところのバスケットのエリアにつきましては、やはりどうしても密接な感じで、遊んでしまうという状況にかんがみまして、緊急事態宣言の時のみ「ミニバスエリア」は閉鎖、あ、ごめんなさい

緊急事態宣言とまん延防止の両方の措置の時には、ミニバスエリアに限っては両方とも閉鎖という扱いで運用しております。

そして、プレーリーダー事業、公園、和泉公園ですとかいろんな公園のところのプレーリーダーを配置しての事業は、イベント的な側面も若干ありますので、まん延防止の時につきましては、実施運用はいたしておりますが緊急事態宣言って状況になった暁にはプレーリーダー事業自体は中止という扱いにさせていただきました。そのため利用実績は若干変動がございます。で、そこのところで今年の緊急事態宣言とまん延防止措置の実績といいますのはこの表の通りでございます。

あと、暑さに関連した内容、につきましてご説明をさせていただきたいと思っております。やはり富士見のこどもひろば、九段下のこどもひろばは夏の時期はやはりとても暑い状況で見守っている保護者の方から、ちょっと何とかならないかな、っていうご相談が、けっこうあの、私どもの部署のほうに届きました。ここの写真のところにあります通り、富士見のこどもひろばの写真でございますけれども、このようなテントをふた棟設置しまして、でこのテントはちょっとこれからだとかわり……画像からだとかわりづらいかもしれませんが、風が上に抜けるように穴があいてるといふか隙間がある形になっておりまして、何とかわかりますかね、画像を見ていただくと、なんとなく隙間があるのわかりいただけますでしょうか、この隙間から上に風が抜けるようになっておりまして、台風が来ても飛ばないような設計になっておりまして、これが最近やっとなられるようになりまして、これだと何とか設置しても、台風とかの時、夏の急な雷雨とかでもなんとか大丈夫、飛ばないで大丈夫、ということでこれを設置して、何とか保護者の皆さまに、あと子供たちも休憩するときは、ここでとっていただくような対応を今年からやっております。

もう1つは来年実施予定ですけども、暑さ指数というのを来年は実施しようと思っております。今までは東京都全体にもう、「熱中症警戒アラート」が発せられたときにはもう一律に中止という形をとっておりますけれども、来年度はこの画像のところにあります、この熱中症の暑さ指数計を実際のプレーリーダーの方に持っていただきまして、その現場の暑さがどうなっているのかをかんがみて実際にどうするかっていう体制をとっていきたいというふうに思っております。横にボールペンがあるので、なんとなくのサイズ感がわかるかなというふうに思っております。このくらいの携帯型のものを持っていただくというふうに思っております。

説明は以上になります。

師岡座長 ありがとうございます。プレーリーダー事業の説明をいただきましたが、この運営についてはD&Aネットワークスの中田様にお世話になっております。本日は中田様にご報告いただきたいと思います。

 新型コロナウイルス感染症のために中田様のほうでもかなりのご苦労があったかと思いますが、お気づきの点を含めてお願いします。

中田代表 D&Aネットワークスの中田と申します。皆様よろしく申し上げます。

 事務局からご報告ありましたように、今年はコロナ禍の蔓延防止のために緊急事態宣言が出るなどしていますが、その中でも例年とあまり変わらない人数の子どもたちに来ていただきました。コロナの中でも外で遊びたいお子様が多いのかな、と感じています。

 私たちもプレーリーダーから感染させまいと、また私どもはプレーリーダーを守る立場でもあるためプレーリーダーをも感染させまいと、マスクの着用を徹底したり、事務局をお願いして衛生管理の備品を用意していただいたりと、子どもたちが安全に遊べる環境をつくってまいりました。

 この2年くらいは、子どもたちに安全・安心に遊んでいただくとともに、熱発など体調不良となったプレーリーダーが出たら現場に行かせず代理に交代させる対応をしております。

師岡座長 ありがとうございます。れでは、委員の皆様からご質問等をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

 では私のほうから。ご報告がなかったということは、この遊び場事業がきっかけで感染拡大やクラスターの原因になった、ということはないわけでしょうか。

 また先ほどの暑さ対策ですが、実際に熱中症になって救急車が呼ばれるような事態はなかったのでしょうか。

子育て推進課長 私どものほうにD&Aネットワークス様からいただいた報告の中では、まったくありませんでしたが、中田様、いかがでしょうか？

中田代表 はい、現場でコロナウイルスによる体調悪化の報告が出たことはまったくありませんでした。

師岡座長 遊具は、多くの利用者が手を触れるものですが、D&Aネットワークス様が消毒を徹底して感染を回避するようにしていたのでしょうか？

 また、マスク着用のルールは厳密に守られていたのでしょうか？

子育て推進課長 マスクを着用できる年齢の方々であれば、着用が守られていたかと思われれます。九段下の委託のシルバー人材センターの方にも、同じように対応していただきました。

師岡座長 国の設けたルールも区の設けたルールも、両方とも守られたわけでしょうか？

子育て推進課長 その通りです。

久保田委員 私は今、校庭開放を実施するか迷ってしまして、中田様に確認させていただきたいのですが、検温のようなことはしているのでしょうか？ そのほか、コロナ感染の検査や調査はしているのでしょうか？

万一、遊びに行った感染した子どもが出たときは、区に速やかに報告が行われる体制ができているのでしょうか？ 遊んだ子どもの名簿等はあるのでしょうか？

中田代表 検温は実施しておりません。この事業は、公園利用の延長にある事業でして、名簿等の作成はしていません。感染者が出た場合、誰がその場にいたのか把握することはできない状況です。

コロナ対策としてやっているのは、あくまでもプレーリーダー側が予防や体調管理を徹底することです。少しでも体調不良の子どもやけがをした子どもが出てきたらすばやく確認します。今まで、体調が悪化して寝込んでしまったという子はいませんが、今後も現場での体調の確認は常に慎重にチェックしていきたいと思います。

校庭開放も同じでしょうが、遊び場事業は週に1回でして、遊具にコロナウイルスが付着しても1週間後までその場に残ることはないかと思っています。そのいっぽうで、不特定多数の子どもが手をふれる遊具はプレーリーダーに徹底的に消毒を行って感染予防に努めております。

遊び場事業は一般の公園も会場となりますが、一般の利用者も多い場所です。このため主催者側での利用者の管理や把握には限界がありまして、課題のひとつと実感しております。

師岡座長 この点については、中根課長か谷田部課長はいかがでしょうか、千代田区の基準にのっとって中田様は管理をされているという認識でよろしいでしょうか？

子育て推進課長 はい、特にその「公園利用の延長」という部分がいちばんの重要なポイントになってくるかと思えますので、やはりその名簿で誰が来たか把握していないというのは、その「一般利用の方との共存を図るためのプレーリーダー配置」という意味合いもございまして、今の運営の形が最適なのかなと私自身も思っております。

師岡座長 この点は、試行錯誤を重ねながら進めるしかないのでしょうか。目下、感染者が出ていないのであれば、気を付けつつ進めていってもよいでしょうか。

また、中田様のご説明の通り、プレーリーダーから感染が始まってははいけません。私も競技団体をやっていますが、勤務に入る前は2週間、「生活チェック」を出させて報告させています。体温を2週間計測して、それを逐一報告するようにしています。それくらいすれば感染は防げるでしょう。

個人的な意見ですが、今は手首を出すだけで検温できる時代ですが、可能であればプレーリーダーに1台持たせて、体調がすぐれないお子さんが

出てきたときにチェックするようにしてもいいのではないのでしょうか。高いものではありませんし。

中田代表 わかりました。今の師岡先生のご提案は中で考えてまいりたいと思います。

師岡座長 我々も、今は買い物でスーパーに入るだけでも、検温や消毒は習慣と化していますよね。公園という場所の特殊性もあるので全員というわけにはいきませんが、この事業に参加するお子様については、やってもいいでしょう。熱っぽいお子様といっても、子どもはちょっと走ったらすぐに熱くなったりするものですが……。

中田代表 わかりました。ありがとうございます。

師岡座長 それでは2番目の報告事項に移らせていただきます。

子育て推進課長 では資料3をお手元にどうぞご用意ください。資料3につきましては、先ほどのうちの、こどもひろば、富士見と九段について特出しした資料になってございます。

ご存じの方がほとんどだと思いますが一応改めてご説明をさせていただきます。ふじみこどもひろばにつきましては、衆議院の九段議員宿舍の跡地を、次の建て替えまでの間、1年ごとの更新という形で国から使用許可をいただいて子どもの広場として活用しているものでございます。開放時間は、毎週の週末の午前9時から夕方5時までを開放しております。

2番のところで、過去3年間の利用実績はこのような形でございます。昨年度が、4月5日が小学校が休校の期間に、平日も臨時で緊急開放したということがございまして4月5月のところの利用実績が上がっておりますが、それ以外のところは、おおむねだいたい同じくらいの数で推移しておりますので2年度のところはですので若干平均が上がっているような状況でございます。

2ページ目からは、くだんしたこどもひろばでございます。くだんしたこどもひろばは、民間の土地を期限付きで、次の建物が建つまでの時限でお借りしている土地を、無償でお借りしている土地を、え～活用して広場として提供しているものでございます。期間は、今年の11月末までが区ひろばとしての開放している期間で、それ以降は今の設備を更地に戻す期間、で5年の3月でお借りしている地主さんに返す予定でございます。

で開放の時間は、毎日こちら午前9時から午後5時までです。で夏だけは夜を1時間延長して午後6時まで。

こちらについては管理人の方がおひとり、トレーラーハウスのところで管理事務所に常駐する形でございます。

こちらのほうも実績としてはおおむね変わりもなく、30人前後くらいの1日当たりの利用、という形でございます。

くだんしたこどもひろばについてご説明が、3ページ目からございます。これまでは中学生高校生の利用につきましては全エリアで利用可能としておったところなんですけど、これは中高生の居場所づくりという観点を考えてそのような取り扱いをしてまいりましたが、今年じゃないですね、もう年変わってるので去年の5月ぐらいから、中学生の利用のマナーがよろしくないという状況が続きました。

ボールエリアで、小さい子どもが遊んでいる中でも、中学生数人同士でサッカーを蹴り合うとか、中で独占的に使って、子ども、小さなお子さんたちの保護者のいる状況、保護者から注意を受けてもそういう形をやめないですとか、あるいはもし、管理人自身が注意してもやめないというのが続きまして、私どものほうに、その危険な行為をやめさせるべきだというのが、声がだいぶ届きました。そのため、最初はまず啓発で、ルールを守って使ってくださいという形でやってたんですけど、守られないという状況がどうしても続きましてのでやむなく今はもう中高生につきましては、ボールエリアに限って利用できません、という形のご案内にしております。それが今年の1点、運用上の大きな変更点です。

4番のミニバスエリアの利用につきましては、先ほどお話ししました通り、緊急事態とまん延防止のときには利用を中止したというのが4番のところに書いてございます。

そして5番のところも冒頭で申しあげました通り、期限付きでお借りしておったという事情にかんがみまして、今年11月末で広場自体は閉鎖して地主さんにお返しする、という予定になっております。

こどもひろばの説明については以上になります。

師岡座長

ありがとうございました。

委員の皆様、ご意見はいかがでしょうか？

谷委員

中高生については結局、遊び場がない、ということが決定打ですね。

マナーだけの問題ではなくて、難しいのですが、どこかに居場所をつくってあげる方向で考えていただくことはできないのでしょうか？

子育て推進課長

はい、おっしゃる通りで居場所が確かに、部活動をやっているお子さんであれば、部活動で居場所っていうのが一定程度あるんだと思うんですけども、全員が全員部活動に入っているわけではございませんので、そういう居場所っていうのが、必要性が当然あるんだろうと思っております。

でもおっしゃる通り、じゃあどこっていうのがなかなか難しいというのが正直なところで、課題としては認識しておって区議会でもそのようなご意見は頂戴するときにございますので、ひとつ、何か妙案があれば……と思ってるところではございますけれども、今のところちょっとすいません、私自身まだ妙案がなくて、宿題ですとしか、ちょっとすいません、申し上げられないんですけども、答えになってないですか？

谷委員 小学校中学校の校庭を少し、延長して子どもたちに解放してあげるとい
 うこともできないのでしょうか、少しの場所でもできないのでしょうか？
 子育て推進課長 それは中学生・高校生にも、ということでしょうか？ クラブ活動とは
 別に、ですか？
 谷委員 皆さんお近くに住んでいらっしゃるのです。小学校は校庭開放がありますが、中学生にも
 そうしてあげたらどうだろうと思うんです。クラブ活動もありますが、それ以外でも少し場所を
 提供してあげることにはできないのでしょうか？
 子育て推進課長 学校は陸上部ですとかサッカー部ですとかが校庭を使っています、体育館も放課後
 はバスケット部や卓球部が使ったりするようですが、おっしゃるように部活一辺倒ではなくて、
 一部を提供するという考え方もあるのかもしれない。
 師岡座長 ただ、この場での即答は申し訳ございませんができないのですが……
 教育委員会でもそういうことは持ち上がりますが、そもそも教育委員会では「キャッチボール
 できる公園がひとつもない」ということが指摘されます。区内の中学生は、ソフトボール投げで
 全国最低の記録を残したようですが、運動できる場所がなくて区内の子どもたちの体力が育た
 ないのが現状です。それを何とかしなくてはならないと気付いたので、遊び場の事業が始まり
 ました。千代田区はあまりにも子どもの遊ぶ場所が足りないのです。
 今の話もその延長戦にあるわけです。中学生高校生の場所の確保のために、何かいい手を
 教育委員会でお考えいただきたいと思います。今日は皆様、小学校のご関係ですが中学校の
 事情に詳しい方はいらっしゃるでしょうか？
 吉井委員 私自身、中学校の教員を務めていました。遊び場の場所は一般の公園ということで
 利用者が集中してしまうという問題点があるようですが、相手が中学生であれば「設けら
 れたルールを守れないのであれば、そこでの活動をご遠慮いただく」ということがあつても
 良いのではないのでしょうか。
 「ボール遊びは、中学生はいっさいしてはいけない」となっているのであれば、やはりかわい
 そうだと感じますが……ルールを守れない子どもに対してはやむをえないと感じます。学
 校は、子どもに対してそのような態度で臨むこともあります。
 瀬谷委員 私も当初から、小学校3～4年生くらいから高校生くらいまでの子どもたちが、
 キャッチボールができる場所が足りないと感じていました。コロナが長引いているので、小
 学生から高校生まで全員が閉塞的な生活を送ってきて、体力面の問題もありますがメンタル
 の問題も出てきています。ストレス発散という意味で考えても外遊びはますます大切では
 ないかと感じます。そんな中で、中学生のマナーの悪さが批判されたようですが、彼らが

どれくらいマナーを認識しているのかと勝手に思います。中高生の使用の制限に至るプロセスをもう1回精査すべきだと思います。

その場にいるのは、たいていの場合は小さい子の親ですね。親に対しての動きだったと思いますが、当初から誰に対しても公平な広場ですので、その使い方に関してはもっと慎重にとらえないといけないのではないかと思います。

それからミニバスエリアが全然使えていないそうですが、ミニバス専用のエリアは本当に必要なのでしょうか。そこを小さい子が使えたら、広いところは中高生のような大きな子が使えるかもしれません。

また、小さい子はひろばをあまり遅くまで使わないでしょう。たとえば、午後4時までは小さい子が使って、午後4～6、7時くらいまでは中高生が使うとか時間で区切れることもできるでしょう。

あとは、区が小さいスペースをどこか買い取って、そこを小さい子が遊べるスペースにするとか、すみわけという考え方も必要になってくるのではないのでしょうか。

外の空気に触れさせるというのがすごく大事になってくるので、その辺も考えていただければと思います。

師岡座長

瀬谷さん、大事なポイントをありがとうございました。実は事務局から私はもっと詳しい報告を受けていまして、この中高生たちですが、ひろばの管理人さんを集団で囲んで恫喝するような真似をしたそうで、暴力の一步手前まで行っていまして……またお金を渡して「これで見逃して」という話もありました。管理人さんにも危険が及んだ以上、区としても動くしかなかった、というわけです。

放置しておく、小さい子どもが怪我をするということも考えられるでしょう。この事業はそもそも、小さい子どもたちのために始まっていますし。

だからといって、禁止すればそれで片付く、という問題でないことも事実です。欲求不満はくすぶったままです。やはり納得の行く形で解決したいところです。

瀬谷さんのアイデアですが、時間で区切ったりミニバスエリアを活用したりするという考え方、それから校庭開放で対応するという考え方、こうした案を集めて、教育委員会のほうでご検討いただきたいと思います。

中根さん、何か補足はあるでしょうか？

子育て推進課長

はい、ありがとうございました。すいません私の説明が、ちょっと途中のところで終わってしまったので、はいちょっとその、そこまで言っていないものかちょっと判断に迷ってしまいました。

不足で申し訳ございませんでした。今おっしゃっていただいた点はぜひとも、私どもの部署で検討させていただきます。それから教育委員会で考えてまいりたいと思います。

師岡座長 この件で、何かほかにご意見はあるでしょうか？

飯田委員 私は児童館で週に2～3回お仕事させていただいていますが、児童館には「中高生タイム」というのがあります。午後5時までが一般の子ども、小学生までが使うのですが午後5～6時までは中高生の時間なんです。（この事業も）最初は、未就園児や未就学児のような小さな子どもを対象としていたんです。

瀬谷さんもおっしゃっていましたが、時間を区切ってすみわけするという方法の成功例が、区内の公共の施設にすでにあるんです。ぜひ参考にいただければ幸いです。

子育て推進課長 不勉強で申し訳ございませんが、その児童館の中高生タイムは、けっこう利用者が多いのでしょうか？

飯田委員 時期によりますね。中高生なので勉強の都合もありますが、来るときは10人くらい集まりますね。

マナーは守ってもらってます。体育室を使うがいちばんおもしろいようで、のびのびと遊んでますね。ボール使ったり体使ったりしてますね。

私は一番町の児童館に行くことが多いですが、中高生タイムの制度は西神田の児童館でもやっています。私の子どももよく利用しておりました。

師岡座長 この件で、何かほかにご意見はあるでしょうか？

木田委員 東郷公園のほうでも中高生がかなり遊んでいまして、九段小の保護者からいろいろと苦情が出ています。しかし多感な時期の中学生高校生にとって、家でスマホのゲームをするだけではよくありませんし、運動できるチャンスがあることは大切でしょう。

江東区ではスケボーができる施設を作ったと聞いています。区として、そういうものをひとつ作ったら「子育てしやすい環境」というアピールの材料にもなると思います。

師岡座長 ありがとうございます。千代田区は、場所の確保が大変に難しいのですが、部活に入らない中高生・入れない中高生にも何とか運動する機会を工夫していけたらと思います。

学校はもともと公共の施設なので、早朝ですとか夜間ですとかの活用も可能でしょう。夜間の体育館ですとか、ナイター設備があるなら夜間のグラウンドですとか……これはこれで学校の先生方やPTAの負担はたいへんですが。時間を分けながら活用していただくのはいい手でしょう。

それから会社の施設を少し開放していただけたらとも思っております。日本は統計とると、スポーツ施設が足りないのではなく、使えない形になっていることが多いんです。使われずにいる時間帯があるわけです。

では、次の報告事項です。「令和4年度の事業予定」について、お願いいたします。

子育て推進課長 はい。令和4年度の事業予定については、資料ございませんので、口頭にてご説明させていただきます。3点ございます。

1つは、先ほど申し上げました、くだんしたこどもひろばが令和4年の11月末で終了、となります、というご案内です。

で2点目は、東郷公園のことでございます。えっと東郷公園は、下段のところの改修工事が、平成30年度だったと思いますが、からずっと工事が続いておりまして、この3月末をもって下段の工事は終了する予定になっております。で4月からは、新しい東郷公園の下段として供用が開始される予定でございます。それで、ではプレーリーダー事業は改修工事が始まるまで、やっております、プレーリーダー事業をどうしますか、ていうことになるんですけども、今のところ内部の考えといたしましては、やっぱり4月の時期は、皆さん待ちに待った再開については未定です。

4月は、皆様が待ちに待った下段の開放ということで、多くの方、たぶん桜の時期ということを見ると、多くの人出が見込まれるであろうと思います。そして、改修工事が始まる前よりも、3年4年たってますので、お子さんの数自体も、当時よりも増えてるであろうということ、をかながみて、また日曜日の、プレーリーダー事業自体は日曜日の午後の2時から4時までという、いちばんたぶん皆さんが普通の公園利用したいであろうという方もいちばん使いたい時間帯であるってことを考えまして、とりあえず当面は、え～プレーリーダー事業は状況を見守って利用の状況をちょっと調査して、これならできるかなっていう状況を見極めたのちに、東郷公園下段でのプレーリーダー事業は、再開をしたいというふうに思っております。で、おおむねどれくらいの時期とははっきりは今のところ、めどとしては持っていないんですけども、まあ夏の暑い時期も考えると、まあ二学期くらいには何とか、再開できればなあというふうに、あ、ごめんなさい、二学期じゃないですね、下期くらいから再開できればなあと思っております。

で3つ目は、外濠公園のプレーリーダー事業です。外濠公園は、4年度の夏ころから、全天候で利用できるような人工芝化の工事を開始する予定でおります。えっと4年度いっぱいですので、5年の3月までがいちおう改修工事の予定の時期となっております。

で、外濠公園の場所付近でプレーリーダー事業を継続できるような場所が何とか、あちらの方面であるかなってことで、考えたんですけど、もうそうすると、あそこのテニスコートの横ぐらいしかちょっと思いつかなくて、そこでちょっとやるのはさすがに無理かなという考えでおりまして、残念ながらその改修工事期間の9ヶ月くらいの間はプレーリーダー事業、

外濠公園のプレーリーダー事業は休止とさせていただこうと思っております。

師岡座長 え～4年度の予定につきましては3点、以上です。
ありがとうございます。それでは、何か今の報告に対してご意見はないでしょうか？

普通に考えますと、桜の時期は密な状態になります。接触事故ですとかもありえます。

また、公共の桜を楽しみにしている方にとって、プレーリーダー事業のために一定のスペースを奪われることはトラブルの可能性があるのでしょ

う。
花見客がたくさん来そうな時間帯やスペースを回避しないと、子どもたちの安全にもつながらないでしょう。

花見の時期、オミクロンがどうなっているのかにもよりますが、花見に関して区としては制限を加えない予定でしょうか？

子育て推進課長 もともと宴会のようなイベントは公園全体で禁止となっています。純粋に、桜の花を歩きながら愛でる形になります。

ベンチはありますので、ベンチに座って少しお弁当を広げながら……程度ならかまわないでしょう。これが以前からの、外濠公園や東郷公園でのお花見のマナーでした。

師岡座長 いずれにしても、間違いなくいつもより人手が多くなるので、密になる以上はその間はプレーリーダー事業を休みしようというお考えですかね。

あとは桜の時期がどれくらい続くのか、にもよるでしょうかね。

子育て推進課長 利用自体も、4月5月の利用状況を、6月くらいまで見て、そんなに、日曜日の午後の2時ころからでも、そんなに、もうごった返すような感じでないよね、っていう状況になれば、D&Aさんの、プレーリーダーの状況を、参加できる状況とも、ご相談しながら、あの、開始の時期を模索してまいりたいと思っております。やっぱり、なかなか密集してこれだとボール遊びと共存できないかな、って状況がちょっと収まるまでは、と思っております。

中田代表 実はお花見については現在実施中の公園でも、例年お花見の見物客がいる中で遊び場事業を実施しています。和泉公園ですとか芳林公園では、比較的面積が広いです。そこで、地域の方々がシートを広げてお弁当を食べている横で、遊び場事業を実施させていただくような機会がありました。

最初にお話しさせていただいた公園利用の延長に遊び場事業がある、と私どもではとらえております。公園にいろいろな利用者の方がいらっしゃいます。お花見をする方がいらっしゃいますし、ボール遊びやいろいろな

遊びをする子どもたちもいるわけです。その中で、それぞれが同時に公園を利用できるようにしていくのが私どもの仕事と考えています。

ただ、東郷公園は改修工事を終わるとガラッと印象が変わるとのことです。私も改修委員会にオブザーバーとして参加させていただいていますが、今まで以上に高齢の方をはじめ地域の方が集まると予想されます。

また工事が終わると、今まで以上に見通しが良くなるということです。そうなればボールが遠くに飛んでいきやすくなります。近くには車がよく通る道路もあります。その中でボール遊びを前提とした遊び場事業を実施するため、プレーリーダー側で安全確認が的確にできるようにしないと行けません。そこで、区のほうにもお伝えしましたが、工事終了後は私どものほうで公園の下見をさせていただきまして、判断する機会を与えていただきたいと思っています。

師岡座長 ありがとうございます。これは、天気の状態ですとか気温の状態ですとか、いろいろな点に影響がありますし、担当課や中田様やプレーリーダーがうまくコミュニケーションとりながらその都度臨機応変に対処していくことが必要そうですね。

子育て推進課長 私もまだ公園の様子をよく観察できていませんので、D&Aネットワークスさんをご相談を重ねて再開時期を模索してまいります。

師岡座長 ありがとうございます。あとは皆様と、残った時間を使って次第の5.意見交換に入ります。

子どもの遊び場事業全般に関して、何かご意見がございましたらご発言をお願いいたします。柔軟にご意見を出していただければと思います。

谷委員 よろしいでしょうか？

まだどうなるのかわからないんですけど、日本テレビが今高いビルを建てようとしています。それで公園がつぶれるという問題があります。

今は、番町の森と番町の庭と公園が2つありますが、それがつぶれると思うんで、早めに話し合っって「こういう公園がほしいです」というアピールをしていただくことはできないでしょうか？

子育て推進課長 あの地域でいろいろなご意見が出てくることは承知しております。計画の中身までは私も詳しく知らないですが、そういうことができるのかできないのか、情報を集めて考えてまいりたいと思います。

谷委員 計画ができる前に早めにアピールを、「遊び場がないんです」というアピールをしていただくほうがいいんじゃないかなと思っております。

師岡座長 子育て推進課だけで解決できる問題じゃないですけど、この委員会を開く意味は「こういう意見が出てます」ということをぜひ千代田区役所の中で共有していただくことですし、ぜひ担当部署にあげていただきたいと思っています。

谷さんがおっしゃったことは本当にその通りでして、ビルを建てるとき、空間を作らないといけないときは、設計課の方が設計課の方のお考えだけでそのレイアウト決めたりですとか……もちろん、設計課にはその権利があるんですが、公園を作る、空間を作るということに関しては地域の住民の要望を事前にお伝えしておくことが重要ですね。

特に、千代田区は子どもの遊び場に関してこれだけ真剣に考えているのだということをぜひ伝えるように私からもお願いをいたします。

では、ほかにご意見はないでしょうか？

荘委員

私が住んでいる富士見町の飯田橋駅からすぐのところ、つまり児童館のあったところですが、今は取り壊されて更地になっていますが、かなり広いので子どもが遊んでいます。中学生くらいの子たちが使ってることもあるんですね。

それが今、どんどん飯田橋西口の一帯の再開発が進んでいて、そのうち大きなビルになってしまうようです。反対している方もいますが。児童館のあったところも今はいいですが、再開発が始まったら結局使えなくなってしまうでしょう。住民としては何とかならないのかなと思ってしまいます。

先ほどおっしゃっていた、九段下こどもひろばも11月で終わりだそうですが、あそこより広いですし「つぶさないで残す方法はないだろうか」という意見が区民の間にはありますが、いかがでしょうか？

師岡座長

活用できる場所はまだあるような気がしますよね。

千代田区は子どもの数が増えています。また落ちていく恐れもあります。子育ての際に子どもが遊べる場所があることは重要です。

この委員会がまさにそういう意見を集めるところですので。ぜひ区の行政の中で、うまく伝えるようにしていただければと思います。

では、ほかにご意見はないでしょうか？

久保田委員

私はまだPTAやっていますので校庭開放のことがつい気になるんですが、この子どもの遊び場推進会議の対象は、公園に限定なんですか？ 先ほど、東郷公園の下段の話も出てましたが、九段小学校が近くにあるのに九段小学校の校庭開放は実施できていません。

師岡先生がおっしゃったように、体を動かす場所はあるのに提供できていない状況です。昌平小学校では校庭開放を毎年10数回やっているのですが、コロナのせいで今年は年に1回しかできない状況です。昌平小学校でもミニバスは中止していますし、中学校でも部活動に制限がかかっています。すぐ下校するように子どもたちは言われています。

コロナが原因で開催にリスクがあるのはわかりますが、校庭の利用も公園の利用と同じという考え方ができるなら、もっと校庭開放できるのでは

ないかと思ってしまう。校庭でも公園と同じようにプレーリーダー事業を利用して、うまいことストレスのたまる子どもたちを遊ばせることはできないのでしょうか？

あともう1点いいでしょうか。くだんしたこどもひろばは11月に返却されるそうですが、先ほどから、空きスペースを遊び場として使うという話が出ていますよね。ところで、くだんしたこどもひろばも、返却後にその企業に依頼して体を動かせるスペースを残していただくように打診できないでしょうか。

子育て推進課長 それは、くだんしたこどもひろばが再開されたあとに、ということですか？

久保田委員 再開と聞くと、高層ビルでも建つのかとイメージしてしまいますが、その企業の方はスペースを貸していただけたのですからご理解のある方なのかと思ひまして、ぜひ打診していただけたらと思います。

子育て推進課長 わかりましたありがとうございます。

師岡座長 お手元に、資料4があるかと思いますが、(所轄事務)第3条のところに書かれているように、この推進会議は総合的に子どもたちに遊び場を提供することを目的としていますので、校庭開放ですとかも含めて枠にとらわれずに「区のお金を使ってこういうことをしてほしい」「こういうものをつくってほしい」といったように、あらゆる意見を集約します。今のご意見も議事録にまとめまして、区の中での所轄会議にまたあげていただきます。

そろそろ時間ですが、あとおひとり、ご意見のある方はいらっしゃいますか？

大野委員 よろしいでしょうか？ この会議は発足当時、この会議は公園を利用することに限定していたり、小学生を対象にしていたりしていたように思います。どんどん考える範疇が広がっているように感じます。

いろいろと利用できるスペースがあっても使えてないのが問題なのかと思いますが、千代田区にはスポーツセンターがありまして、その話がいつこうに出てこないです。室内のスペースもありますし、中高生に限って使える時間を設けるという施策もありではないかと思ひます。

ただ、スポーツセンターがもうかなり古くなっています。建て替えるという話がずっとありながら、されていません。区民としては歯がゆい状況が続いています。区によっては、スポーツセンターが二つ三つあるところもあります。そういうところを考え直していただきたいとも思います。

あともう1点。うちの町会ですが、大きな通りを日曜公園として使えるようになってまして、警察とのお約束で、ポールをたてれば車の規制がで

きるようになっていきます。道路を使うという話もたまに出ていると思いますが、公園だけでなくあらゆるものを使うという方向になったらいいのにとおもいます。

特に千代田区は、日曜日になると極端に交通量が減るところがあります。そういうところに規制をかけて開放していくのもいいと思います。もちろん住民の理解があつてのことですが、うちの町会では問題が起こったことはありません。方法はあるのではないのでしょうか。

師岡座長

ありがとうございます。この会議では何かの決議を出していくところではないですが、いろいろなご意見を徴収して区の行政を良い方向にもっていくところです。今日はこれで終わりますが、任期が終わる3月31日までは、いろいろな情報やご意見を子育て推進課に出していただければと思います。

子どもというものに関して、この会議では定義はしていないんですよ。どこまでを子どもというのかも含めて自由にまた、区のほうに意見をお寄せいただければと思います。

残りの時間で、事務局のほうから連絡事項はあるのでしょうか？

子育て推進課長

はい。皆さんたいへんいろんなご意見ありがとうございました。ちょっとなかなか、この場ですぐに答えを提供できない、なかなか難しい宿題はありますけれど、何か1つでも2つでも区のいただいたご意見に対するお答えを、用意できるようにしてまいりたいと思っております。本当に、今日、本日はありがとうございました。

で、事務局からの連絡事項は、ええと2点ございます。

1つ目は、先ほどから師岡先生からご意見いただいておりますように、皆様の任期が3月31日までとなっております。もし、今期をもちまして委員の任をおりたいという方がもし、もしいらっしゃいましたら、あの～私どものほうに何らかの、電話でもメールでもけっこうですので、ご一報いただきたいと思います。あの～長年続けてきていただいている方ばかりでいろんなところからのご意見いただいているので、あの～できれば続けていただきたいんですけど、もしほんとにちょっとそろそろと思ってる方が万が一いらっしゃった場合は、ご一報いただければと思います。よろしくお願いいたします。

師岡座長

委員をもうやめたい、という方はご連絡を3月までに、つてことですね。

子育て推進課長

はい。よろしくお願いいたします。

でもう1点は、次回のこの会議の開催についてですけれども、特に、この遊び場事業に大きな動きが見込まれるようなときは、この会議の皆さん

に時機を逸することなく師岡先生とご相談させていただきながら、会議を開催してまいりたいと思います。それ以外の場合は、ええと来年のこの時期をめどに開催をしたいというふうに思っております。

以上でございます。

師岡座長

はい、ありがとうございました。やはりあの、この会議たいへんかもしれませんが、年に2回3回、特に夏場にかけてとかですね、あとコロナが終息したあとどう対応するかとか、今までかつて経験してないことがまた今後起こる可能性もありますので、ぜひ、頻度を少し上げていただければと思っております。承認するだけの会議ではなくて、建設的なご意見を集められるようにしていただけると幸いと思います。ということで皆さん、長時間にわたりまして、ちょっと8時を過ぎてしまって私の進行が悪くて申し訳ありませんでしたけれど、以上を持ちまして今日の会議はこれで終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。